



1~3 特集 いがた2kmから新しい風を

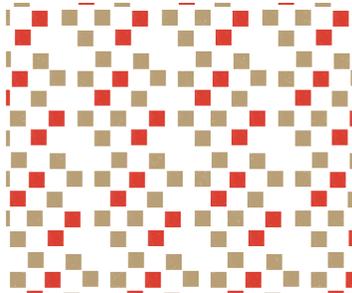
- 4 ● 令和6年能登半島地震から1年
 - 5 ● 「あふれる思い ふれる気持ち」展
- 連載 今日バスday!
● 大雪に注意しましょう
● 1/12 消防出初式

他3ページは区役所日より「情報ひろば」は別冊で発行しています

新しい風を にいがた2kmから



新潟市では、にいがた^{ニキロ}2kmの都心部ならではの強みと、8区の特徴ある魅力を連携させた「市内外から稼げる事業」を創出する取り組みが進められています。今号では、新しく動き始めたプロジェクトについて紹介します。



市長新春メッセーじ



新年おめでとうございませう。

昨年元日に発生した能登半島地震から1年が経過しました。

この地震によって、新潟市内でも揺れや液状化現象により、道路や住宅などで多くの被害が生じました。市ではこれまで多くの皆さまのご支援をいただきながら応急復旧を進め、現在は本格復旧の段階に移行しています。被災された市民の皆さまが一日も早く日常生活を取り戻せるよう、引き続き全力で復旧活動に取り組みます。また、先般取りまとめた災害初期対応の検証結果を踏まえ、「将来にわたって安心・安全に暮らせる災害に強いまち」を築いてまいります。

さて、本市は新潟駅周辺から古町をつなぐ都心エリア「にいがた2km」を中心に、まちづくりの大きな転換期を迎えています。昨年、新潟駅ではバスターミナルが開業したほか、駅ビルが生まれ変わり、日本海側の拠点都市としての機能が着実に高まってきています。この好機を逃さず、にいがた2kmを「緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリア」とするべく取り組みとともに、にいがた2kmからの盛り上がり市内全域に波及させる取り組みを今後も進めてまいります。

新しい年が明るく希望に満ちた一年となりますよう祈念しております。本年もどうぞよろしくお願いたします。

